

【登校・面接指導に関して】

Q. 面接指導とは、何をすることですか？

A. 面接指導はスクーリングとも言いますが、基本的には授業のようなものと考えてください。通信制課程においては、各科目において定められた回数以上面接指導への出席をしなければならないという決まりがあります。この出席が不足すると単位の修得ができません。

Q. どれくらいの頻度で登校しないといけませんか？

A. 受講する科目数にもよります。例えば、10科目受講で半期に35時間程度の面接指導への出席が必要だとします。これをクリアするために、1日6時間出席すれば6～7日、1日3時間の出席だと12～13日の登校となります。よって、面接指導を受けるために各学期4ヶ月として、少なくとも月に2回は登校しなければなりません。その後、考査を受験するための登校があります。実際の生徒の状況としては月に3～4回が一般的なようです。

Q. これまであまり学校に行っていないので、登校できるかが不安です。

A. 同様の経験をしてきた方も本校にはたくさん在籍しています。

心身の状況に合わせ、1日の出席時間を1～2時間程度に抑えて登校日数を多くするパターンや、逆に頑張って1日6時間面接指導を受ける代わりに登校日数を抑えるパターンなど、それぞれの事情に合わせて登校をしています。また、登校出席の代わりに、自宅などで映像資料を見て報告書を作成し提出する制度*もあります。

(※全く登校せずに単位修得をすることはできません。)

Q. 人が多いのが苦手です。保健室登校などはできますか？

A. 面接指導を個別で行うことはしていません。人の多さが気になる生徒は、人が視界に入らない、教室の一番前の席に座ったり、参加者の比較的少ない日時を選んで参加したり工夫をして出席しています。行事の際は集団から距離を取った位置に座るなどの対応が可能です。

Q. 授業で発表したり、指名されて発言したりするなど人の注目を集めることが怖いのですが。

A. 面接指導では、唐突に指名されて発表することはまずありません。